

中国は脅威か？

GDP で中国が日本に肩を並べ、丁度抜き去ろうとするのが今年あたりです。そのときの中国を記憶に残すために上海万博に行ってきました。というよりあまりの人で会場を散策しただけで帰ってきてしまいました。

日本で上海万博はあまり盛り上がりませんよね？ きっと欧米でも同じです。それは会場を歩いてみるとわかります。会場で日本人・欧米人には殆ど会いません。みんな中国人です。上海万博は中国人で溢れかえっているのです。パビリオンに入場するのに平均 2~5 時間待ち。炎天下で行列に加わるパワーがあるのは彼らしかいません。入場者 7000 万人の集客を目指していますが楽勝です。中国大陸にはたくさん人がいて、みんなが集まってくるのです。

街中、デパート、スーパーを歩き回ると進出している日本企業が目立ちます。とくに日用品・化粧品・食品はかなり食い込んでいます。日本の自動車メーカーは意外とシェアを稼いでいませんでした。VW が 1 番、次は GM シボレーでしょうか。日本車は中国で馬鹿売れしているとニュースで聞いていましたが実情は違いました。拍子抜けです。現地の人曰く、日本車は高いそうです。VW の 1.5 倍するそうで。

上海のビル群はすごかったです。16 年で西新宿のようなビル群の 10 倍ぐらいの量が建設されています。あまりの早さに施工を疑ってしまいます。

中国の原動力は国民の貧富の差から来ています。みんなお金を稼ぎたいと一生懸命働き考えます。あの広い国土がマツタリとした 13 億人総中流になるまでは続くでしょう（その前にエネルギー問題が）。その活気を見ていると、確かに中国は脅威です。

だから、中国に追いつかれない新しい方法を考えたり、未開拓の分野に進出したりしないと。



DSM が認知されるとき

3 年目に突入した DSM ツールで開発のやり方を変える取り組みは、すこしは成果が出てきました。社内で製品開発に導入したり、ET ロボコン競技に使って好成績を納めたり。

いま、火を吹いているプロジェクトに新しい DSM ツールを作って提供し、生産性を上げて救おうとしています。もうコードを手で書くのはやめなさいよ。使えない中間生産物作るのもやめなさいよ。人間しか考えられないことだけに集中しなさいよ。今も昔も、この手のプロジェクトは似たような問題を抱えています。半分はやり方の問題、もう半分は管理の問題。合掌！

